

やまちゅうスクエア

吹田市立山田中学校 学校だより 令和5年度 第7号

「 山中生の心意気 」

校長 小早川 靖樹

今年度の体育大会は、とても天気が良く、気温・湿度ともに低めの、最高のコンディション中で開催することができました。大規模改造工事で運動場の周囲には柵が設置されていたため、通常より狭い場所での開催となりましたが、たくさんの方々にご覧いただき、とても心に残る体育大会となりました。

体育委員長の選手宣誓は、マイクを使っていないにもかかわらず、運動場全体に響き渡る大きな声で、感謝の心を抱きながら、体育大会を全力で取り組もうとする気持ちを表明していました。この選手宣誓を聴いて、私は感激で心が震えました。

競技が始まると、山中生の体育大会に賭ける意気込みが伝わってきました。クラスの仲間が競技に出場すると、クラスからは大きな歓声があがりました。うれしかったのは、1位になった選手だけでなく、バトンを落としたり、途中で転んだりした選手などに対しても、温かな拍手があったことが何よりよかったと思います。

学年種目では、それぞれのクラスの戦略、そして団結力が見ものでした。競技の前にクラスで円陣を組む姿を見ていると、思わず胸が熱くなりました。競技中はクラスが一体となって、全員が持てる力を出し切ろうとする姿に感動を覚えました。

今回の体育大会で一番印象に残ったことは、「最後まで一生懸命に頑張る姿」です。以前勤めていた学校では、前の走者に大きく離されて、最下位で走っているときに、力を抜いて走ったりする人を見かけたことがあります。もしかすると、その人は一生懸命頑張っている姿を見せることが恥ずかしいと思ったのかもしれませんが、しかし、今回の体育大会、特にリレー競技では、前の走者に大きくリードされていても、最後まで懸命に全力で走っていました。そこに、どんな状況でも、あきらめないという素晴らしい気概を感じ取りました。

ある1年生の学級通信には、「最下位の人でも最後まで手を抜くことなく走り切る姿がかっこよかった。」「最後まであきらめない心がすごかった。来年2年生になったらこんな2年生になりたい。」などの感想が掲載されていました。上級生が頑張っている姿は、しっかりと後輩たちへ受け継がれています。これからも、「最後まであきらめずに一生懸命に頑張る」ことができる、「山中生の心意気」のバトンをつないでいってほしいと思います。

☆後期生徒会 立会演説会

10月10日に後期生徒会立会演説会を行いました。体育館の改修工事のためオンラインでの実施となりましたが、その後吹田市選挙管理委員会からお借りした投票台・投票箱を用いて投票（体験）を行いました。

新しい役員・委員での活動を進めるため、11月15日に生徒総会が行われます。学校・生徒の代表という意識をもって、それぞれの役割を務めるようにしてください。



☆第76回 体育大会

開 会 式	
1	準備運動
2	100m走
3	4×100mリレー
4	4×200mリレー
5	混合6×100mリレー
6	1年学年種目（台風の目）
7	生徒会種目 クラブ対抗リレー
8	ボール転がしリレー
9	増脚リレー
10	障害物競走
11	2年学年種目（大縄跳び）
12	3年学年種目（全員リレー）
閉 会 式	

10月19日に、さわやかな秋晴れのもと第76回体育大会を開催しました。校舎および体育館改修工事に伴うグラウンド使用範囲の制限がありましたが、レイアウトや実施形態を変更して、これまでと同じように競技を実施することができました。ご多用の中、たくさんの保護



